

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成30年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県御勅使南公園	所管課	県土整備部 都市計画課
所在地	南アルプス市六科1588-2	設置年月日 (改築年月日等)	昭和61年11月1日
管理方式	(株)富士グリーンテック		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	(1)都市公園としての①～③の機能を発揮すること。 ①遊び、憩いの場を提供すること ②防災拠点としての機能を発揮していくこと ③良好な緑地景観、環境を提供すること (2)スポーツの場を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	○公園面積 35.4ha ○施設の内容 ・ラグビー場(34,000㎡、メイン・サブ2面) ・管理事務所(RC造平屋建、延床面積300㎡) ・遊具広場(25,000㎡) ・徒渉池(1,200㎡) ・疎林広場(4,280㎡) ・トリムコース(3,400㎡) ・その他(中央広場、緑地、園路広場、駐車場、駐輪場)		
主な業務内容	(1)公園施設及び設置器具等の維持保全 (2)有料施設の利用承認 (3)県が実施する大会等への協力		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	曾根丘陵公園、富士川クラフトパーク
---------------------	-------------------

## 3 利用状況

単位:人、%

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	286,540	293,191	287,012	
	(うち有料施設利用者数)	(18,544)	(15,512)	(18,154)	
	利用者数合計	286,540	293,191	287,012	
	目標値	278,000	280,000	290,000	290,000
	目標値設定の考え方 及びその理由	前年度実績× 103%	施設改修工事の影響 による利用者減を 見込んだ前年度実 績	施設改修工事の影響 による利用者減を 見込んだ前年度実 績	前年実績+3000 人
	対28年度比		102.3%	100.2%	
利用率	785人/日	803人/日	786人/日		

## 4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成29年度	平成30年度 (計画値)	平成30年度 (実績値)	令和元年度 (計画値)
収入	施設利用料	692,040	800,000	715,460	750,000
	指定管理者委託料	80,054,000	78,741,000	78,741,000	79,878,000
	その他	1,311,338	1,669,000	1,327,264	1,600,000
	収入合計(A)	82,057,378	81,210,000	80,783,724	82,228,000
支出	人件費	23,031,807	24,500,000	22,752,226	25,564,000
	県への納付金				
	管理運営費	58,499,071	56,710,000	57,663,173	56,664,000
	うち外部委託費(B)	27,723,120	27,000,000	22,690,330	25,000,000
	支出合計(C)	81,530,878	81,210,000	80,415,399	82,228,000
収支差額(A-C)		526,500		368,325	
外部委託比率(B÷C)		34.0%	33.2%	28.2%	30.4%
利用者一人当たりの経費		273.0	271.5	274.3	275.4

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期:平成30年4月～31年3月 実施方法:公園利用者へのアンケート 回答数:449人
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
花や木々について	71.0%	27.0%	1.0%	1.0%
トイレや休憩所について	48.0%	39.0%	11.0%	2.0%
園路や広場について	67.0%	32.0%	1.0%	
園内情報・案内板について	52.0%	43.0%	4.0%	1.0%
園内の安全・防犯について	51.0%	45.0%	3.0%	1.0%
公園スタッフの対応について	61.0%	37.0%	1.0%	1.0%
施設全般の満足度	67.0%	32.0%	1.0%	

利用者の意見	<p>【緑地】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広くて緑も多くウォーキングに最適</li> <li>・ラベンダーをもっと咲かせてほしい</li> </ul> <p>【公園施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレを増やしてほしい、子供用の設備の充実、きれいに清掃されているが臭い。</li> <li>・駐車場が少ない、遊び場から遠い、安全面で不安がある</li> <li>・日影が少ない、噴水が出る時間を長くしてほしい、池の清掃をしっかり</li> <li>・きれいに整備されいつ来ても楽しめる。安全で親も安心して子供を連れてこられる。</li> </ul> <p>【公園利用者サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売店の販売品目の拡大</li> <li>・イベントを充実させてほしい</li> <li>・バーベキュー、ローラースケートなどができる場所が欲しい</li> </ul>
利用者の意見への対応	<p>【緑地】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハーブ教室での手入れの充実、ボランティア活動機会の増加。蛇の目撃情報が多い区域では草刈り頻度を増し視認性を確保。注意看板を設置。</li> </ul> <p>【公園施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ、休憩施設の修繕、改善が県により順次実施されている。</li> <li>・利用調整、河川区域の駐車場開放による混雑緩和。</li> <li>・巡回時の声掛けによるマナーアップ、利用者とのコミュニケーション機会の維持。</li> </ul> <p>【公園利用者サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週末におけるケータリングカーの出店。</li> <li>・ハーブフェスタの開催。</li> <li>・利用ルールの見直し及び河川敷活用による専用利用拡大を順次協議。</li> </ul>

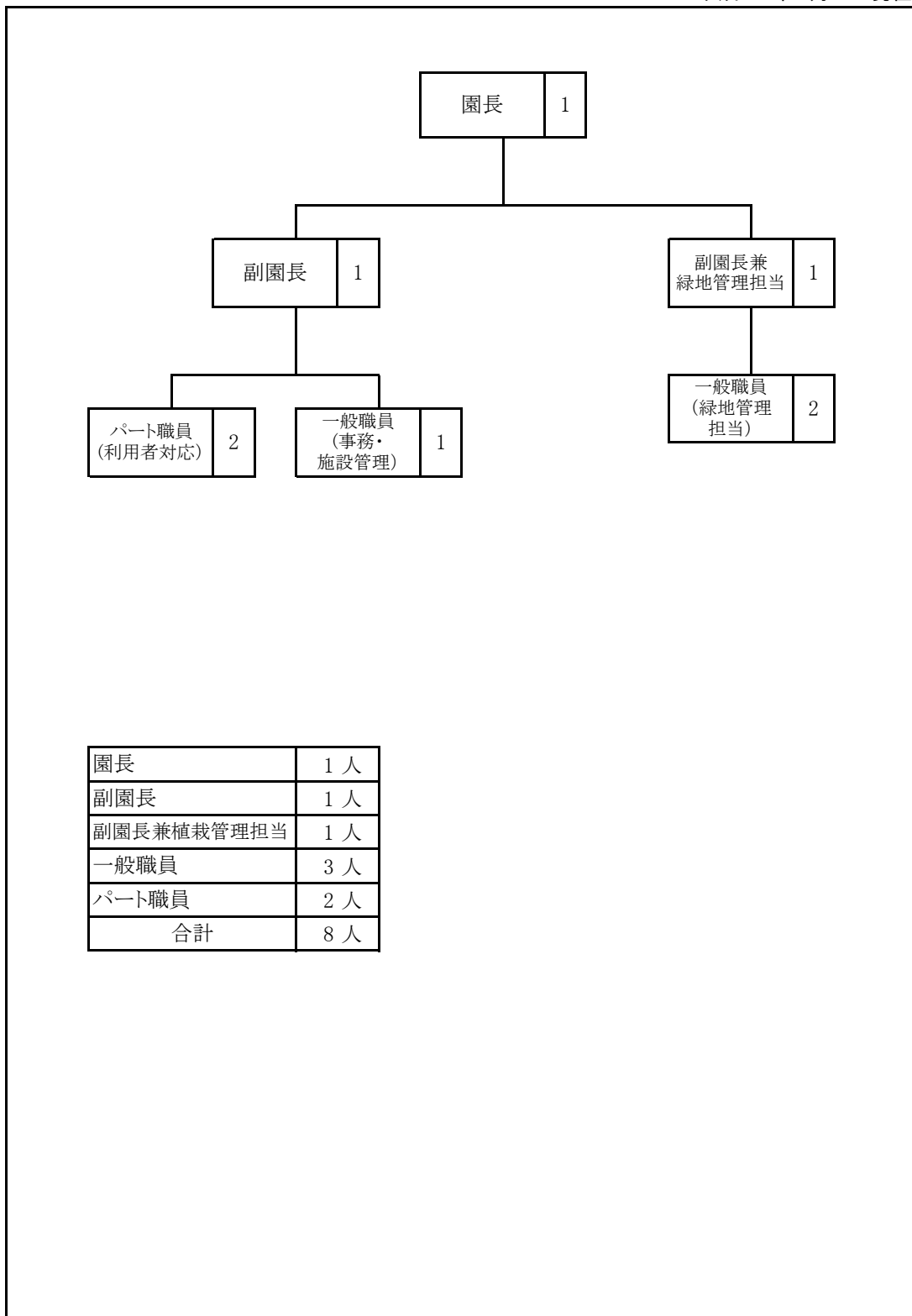
6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>早朝から閉園まで、職員による巡回を行いながら、情報の収集、異常の早期発見と速やかな対応を実施して、ゴミの無い環境とハザードの抑制に努めた。</p> <p>緑地管理及び施設管理は、直営によるタイムリーかつ順応的な工程を組み合わせながら効率的で効果的な作業を行った。繁忙期及び専門業務については業務委託を交えて、計画した業務を遅滞なく実施できるよう努めた。</p>	<p>施設の不具合等の早期発見、補修に努め、適切な維持管理業務を行っている。</p> <p>さらに、園内だけでなく近隣の清掃を行うことで、利用者への快適な公園環境の提供に努めている。</p> <p>今後も近隣との良好な関係を築くとともに、快適な公園環境の提供に努めること。</p>
運営業務	<p>年中無休、フルタイムで巡視・巡回・啓蒙を行いながら利用者との対話をしアンケート等に寄せられた公園の問題点、意見等を毎月行われる企画会議で検討課題にし今後の取り組みとその内容を掲示板に張り出し管理運営業務の『見える化』を行った。</p> <p>また、イベントや園内の情報は新聞折込やSNSを利用して幅広い世代への情報提供に努めた。</p>	<p>利用者の意見に対し適切に対応し、利用者の満足度の向上につながる取組に努めている。</p> <p>今後も利用者に対し適切な対応を行い、より満足度が向上するよう運営に努めること。</p>
利用状況	<p>ハーブガーデンやクロスカントリーコースなど施設案内の周知により様々な目的を持った利用者の増加に努めた。天然芝の屋外有料施設では一年を通して良好なピッチを提供できるよう状況に合わせた維持管理を直営により行っており、稼働率と利用満足度を高い水準で維持した。今後は駐車場問題を交えながら利用増の取組を図っていききたい。</p>	<p>有料施設においては、適切な維持管理を行い、良好な環境の提供により利用者数の増加につながっている。全体の利用者数では、夏場の猛暑やトイレ改修工事等により前年度に比べ低下しているため、リニューアルした親水施設等の情報発信を強化し、全体利用者数の増加に努めること。</p>
収支状況	<p>高温期の芝生の散水などは夜間作業とするなど電力の抑制と効率化を図った。運営、施設管理職員による簡易修繕等を行いながら修繕費の抑制に努め、中～大規模修繕を順次提案・実施するなかで長期的な支出の抑制を図った。</p>	<p>植栽管理において直営による日常点検や管理により委託費の削減、さらに早期修繕を行うことで修繕費の削減に努めている。</p> <p>今後も計画的な修繕等を行い経費削減に努めること。</p>
自主事業	<p>クロスカントリー大会では親子参加枠を新設し、コースの利用機会増加に努めた。ハーブフェスタの開催により新たな集客機会を設け、公園の魅力発信と地域活性化を図りながら、収益事業への発展を試みる。そのほか、少人数ではあるが、地域で活躍する講師の協力でワークショップや勉強会を多く開催し、スポーツ、文化、環境が調和した公園運営を発展させていきたい。</p>	<p>陸上競技連盟と共同することで、クロスカントリーコースを利用した大会を行い、公園の活性化に貢献している。さらに、新規事業を行うなど利用者数の増加に努めている。</p> <p>今後は新規事業のリピーター確保に努め、利用者数の増加につなげること。</p>
利用者満足度	<p>イベント、一般利用、有料施設利用など様々な目的で訪れる利用者から偏りのないアンケート調査を実施し、対応過程を公表しながら職員の問題解決意識の向上と運営の見える化を図った。年度ごとに多少の変動はあるものの、多くの分野で満足感を得られる評価を頂いている。トイレなどハードの改善を求める意見には県との意見交換や協議を重ねながら対応していきたい。</p>	<p>適切な管理運営により、利用者からは高い満足度を得られている。</p> <p>今後も利用者の意見を親身に捉え、より一層高い満足度を得られるよう努めること。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>運営目標の指標          ①来園者数          目標値 290,000人 → 実績値 287,012人          ②来園者数のうち有料公園施設利用者数          目標値 18,000人 → 実績値 18,154人          夏期を中心に家族連れ利用者の減少がみられ、年間利用者数は昨年を下回る結果となった。高温による遊具遊びの敬遠と園内トイレの改修が影響したと推察する。利用者増の取組として今年度から開催した「みだいハーブフェスタ」の規模拡大とリニューアル予定の徒渉池の魅力周知で中央広場を中心とした利用機会増加を図っていく。有料施設においては目標人数を上回ったが、冬季のメンテナンスを充実させ稼働率の向上を目指す。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>適切な管理運営により利用者からは高い満足度を得られている。          有料施設においては良質な環境の提供により利用者数の増加につながっているが、公園全体では夏場の利用者数が少ない状況であるため、リニューアルした親水施設の魅力発信を強化し、利用者数の増加に努めること。          また、今後も高い満足度を維持できるよう、適切な管理運営に努めること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>山梨県陸上競技連盟と共同して開催しているクロスカントリー大会では、新たに親子参加枠を設けることで例年以上の参加者を集め、クロスカントリーの普及や公園の活性化に努めた。また、新施設のハーブガーデンの魅力発信のため、自主事業によるイベントの開催やSNS、地元新聞、メディア出演等で広く広報活動を行った。</p>

7 管理体制(組織図)

平成30年4月1日現在



園長	1人
副園長	1人
副園長兼植栽管理担当	1人
一般職員	3人
パート職員	2人
合計	8人